

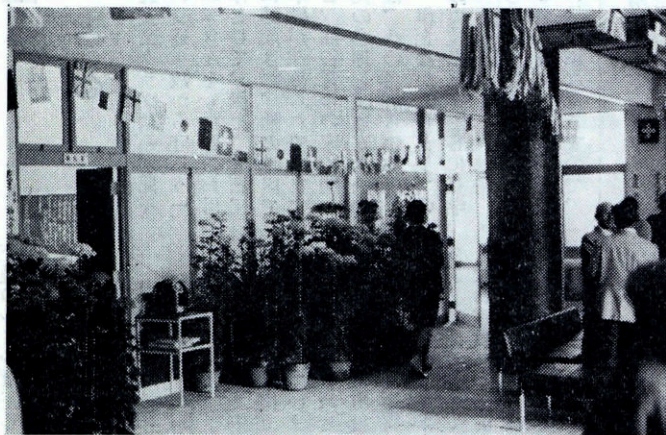
# 公民館だより

## かわい、鼓笛隊に人気あつまる

### 盛會裡に （産業） （文化） （教育） 祭

第三回油谷町産業・文化祭は、去る一月三日文化の日、油谷小学校屋内体操場と新装なった油谷町中央公民館を会場に、体力つくり体育祭と併せて開幕、一五〇〇点からの出品があり、一部即売も行なわれた外、油谷電報電話局や中国電力長門営業所等の協賛展示もあり人気を集めました。

またこの日別にお知らせしましたように、功績のあつた方々の表彰式もあり盛会でした。なおこの催にご参加ご協力をいただきました方々に対し心からお礼を申し上げます。写真説明 ㊤この日の人気ものはなんとといっても菱海保育所のよ子の鼓笛演奏でした。演奏を終



えてホットしているよい子たち  
④新装なった中央公民館ロビーの菊の展示、公民館では文化展が行なわれた。⑤油谷小屋内体操場では産業展が開かれ、即売品はアツトいう間にでつくしました。

### お願い

一〇月二四日に待望の中央公民館が竣工し開館しました。

これからみなさんにどしどし利用していただくために、今後どのような事業を計画し実施していくべきかという点について、広く住民の方々のご意見ご要望をうかがい、それ等を基調として運営の方針を策定したいと思ひます。その一つの方法として、住民の方から六〇〇人を無作為に選び、

アンケート方式により意向を寄せたいとくことにしました。対象となられました方は何卒ごえんりよのない素直なご意見をお聞かせ下さいませよう、ご協力方を特によろしくお願ひします。なお対象外の方でも、中央公民館に対する、ご意見、ご要望等お寄せ下さい。

### 町内めぐりについて

一〇回におよび連載いたしました。油谷町内めぐりは、この月にかぎり、お休みをいただきます。新年号からは、多少趣きを変え興味深い連載昔話として、つづけてまいる考えです。

お気付き等がありましたら中央公民館までお聞かせ下さい。

### 図書案内

中央公民館

- 「ママの最後のおくりもの」 眞継伸彦
- 「青春の遺書」 水上 勉
- 「わが六道の闇夜」 水 上 勉
- 「日本の民俗」(一九府県)
- 「日本の伝説」(二〇巻)
- 「神々と天皇の間」 鳥越憲三郎
- 「憲法遺言」 金森徳次郎
- 「楽焼のすべて」 高橋一翠
- 「結婚披露宴のスピーチ」 田辺隆夫
- 「花木、庭木のふやし方」 藤井利重
- 「濡れた銭」 梶山季之
- 「土地家屋の法律相談」 法律研究会編
- 「住まいの手入れ」(一〇〇) ミサワホーム研究所
- 「日本料理のこつ」 四条武徳
- 「高血圧」 東野俊夫
- 「閉幕の初歩から初段」 相場一宏
- 「ニンニクの謎」 三橋一夫
- 「大仏次郎集」 大仏次郎
- 「江戸川乱歩集」 江戸川乱歩
- 「井上靖集」 井上 靖
- 「家庭の医学」 松本波留夫
- 「朝焼け富士」 山手樹一郎
- 「肌と金」 黒岩重吾
- 「どっこいショ」 遠藤周作
- 「ただいま浪人」 松本清張
- 「球形の荒野」 島田一男
- 「人喰いの夜」 柴田錬三郎
- 「孤剣は折れず」 司馬遼太郎
- 「歳 月」 有吉佐和子
- 「恍惚の人」 五木寛之
- 「樹 水」
- 「モルダウの重き流れに」 〃
- 「若い英雄の首」 杜山 悠
- 「梅里先生行状記」 吉川英治
- 「聞き過ぎた扉」 石川達三
- 「見知らぬ橋」 舟出 馨
- 「家庭の法律」 鍛治良堅